



Kumu Hula

ALII MANU O KAI

Hālau Hula

HE MAKANA O ALOHA

アリイ・マヌ・オ・カイー 海の王鳥

彼の名は彼がまだ幼い頃、島で最も敬愛されるクプナ(長老)であるカヴィカ・ブレイ、またの名をダディー・ブレイ - アリイ・マヌがいつか海を渡る鳥のように歌い、踊る者となるだろうと予言した方 - によって名付けられました。オアフ島生まれ、白人系ハワイアン系の血筋をもつ、六男一女の家族の一員として育ちました。アリイ・マヌが6歳を迎える頃、クムフラ・マリー・カウペナ・キャッシュの指導のもと、フラとチャンティングのトレーニングを受け始めます。そして1978年には自らのフラハラウをワイアナエに立ち上げますが、クムフラであるアンティ・マリーとのフラを通じた特別な交友関係は変わる事なく、彼女が亡くなる1993年の夏まで継続されました。また彼はフラの他にポリネシアン・ダンス、モダン・ダンス、バレエ、タップ・ダンス、そしてミュージカルなどについても学び、彼の教えとパフォーマンスはアジアの主要都市を始め、アメリカ本土、ヨーロッパ、また、ここハワイにおいても繰り広げられています。現在、クヒオ通りにあるヒルトン・ワイキキ・ビーチ・ホテルにおいては特別なショーを行っております。

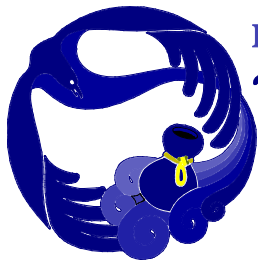
またアリイ・マヌのパフォーマンスはイオラニ宮殿においてロイヤル・ハワイアン・バンドと共に披露されたこともあります。その他には有名なアーティスト、チャールズ・K・L・デイヴィス、アンクル・ジョージ・ナオペなど共演者リストは多岐にわたります。また日本では東京にある中野サンプラザにおいて外国人としては初めて起用されたアーティストとして、彼の息子キナウ、娘カノエと共にショーが行われました。しかし1978年まではこれらの活躍はなく、公共の場で歌う事はありませんでしたが、彼の友人であり、エンターテイナーでもあるアインズレー・ハレマヌによって励まされ、プロとしての活躍を始める事となりました。彼らは今も共に良い友人同士です。更に、アリイ・マヌはハワイアン・ファルセットの分野においてその才能とユニークで洗練されたスタイルを披露しました。1981年には、ワイキキ・ファルセット・コンサート大会において1位獲得、レッドワード・カアペナ、そしてグループ “イコナ” が演奏を担当しました。

今日、彼のパフォーマンスは、ここハワイ、そして海外において、たくさんの人々に楽しまれています。現在アリイ・マヌはホノルルに住み、オアフ島にてフラの指導を続けています。特別な機会には主要ホテルでのショーが行われており、日本にあるフラ・ハラウへの指導も続いています。その他、ハワイ州教育局のスタディー・プログラムを支援、アイエア、マッキンレー、ワイアナエ、リホリホ、プリンセス・カイウラニ、ミッドバック、そしてアイランド・パラダイス、本願寺ミッション・スクールなどの各学校にてハワイ文化について教育者として指導されました。また彼のユニークな才能はインテリア・ディスプレイ・デザイナーとして、またファッシ

P.O. Box 1258 ~ Aiea, Hawaii 96701

www.AliiManu.com

AlohaAlohaAloha5@aol.com



Kumu Hula
ALI'I MANU O KAI
Hālau Hula
HE MAKANA O ALOHA

ジョン・デザイナーとして成功されており、それらの優雅さは彼のフラ・ハラウである“ヘ・マカナ・オ・アロハ”のダンサーたちの中にも表現されています。アライ・マヌはレコード、「ヘ・マカナ・オ・アロハ」、「フィル・マイ・カップ・ウィズ・レインボー」、「ノ・カ・ホヌア・マルヒア」をリリースしていたこともあり、ショーなどの収益金の一部はリーワード・コミュニティー・カレッジ、コモ・マイ・センター障害児基金などに捧げられています。すべての人々の心にアライ・マヌは輝きを放ちます。アロハ・スピリッツがたくさんの人々に届け、と。

執筆：ロバート・ストーン博士夫妻

ホノルルでのプライベートレッスンの申し込みはマヌ先生まで